

【第3回なかの保育園三者懇談会】

◆ 日 時 平成19年11月10日（土） 10時00分～

◆ 場 所 なかの保育園

◆ 出席者 なかの保育園保護者 7名

◆ 内容等

市⇒ 市役所

な⇒ なかの保育園

保⇒ 保護者

台⇒ 台太郎保育園

市 9月30日と10月2日の土曜日と平日に2回行ってきた。三者懇談会は、本日で3回目になる。今回は、引継保育期間の計画(人員関係)を説明する。

市 1回目の時は移管計画案の第1期についての説明をしたので、今日は移管計画案の第2期、なかの保育園ニュースの説明をしたいと思う。

*****説明を行う。*****

市 説明会ではなく懇談会なので、皆様で十分な懇談をしていただきたい。

テーマは今説明した内容で懇談したいと思う。新しい園舎の図面の説明を簡単をお願いしたい。

台 おはよう。それでは図面の説明をさせていただく。

皆さん駐車場を心配されていたようだが、南側が児童公園になっていると想像して下さい。駐車場は西側と南側の方になる。全部で37台位停められるスペースになっている。

駐車場は、早番の職員が南の方から使っていくとご父兄の方々がこちらの西側の方を使える。早番が帰ると南側の駐車場が空くので、夕方空いている所を自由に使ってくださいことになる。

玄関の所に屋根が付いているが、これはタクシーに乗るような感じで雨に濡れずに車に乗れるように考えたものだ。土地が傾斜になっているので、門扉から園舎の玄関の間がスロープになる予定だ。この部分にも屋根が付く。

玄関に入ると北側が職員室だ。全体が見える場所に配置したかったが、難しい面があったし、南側に保育室をもっていきたいということで、職員室で見えない所にはモニターを配置して対応したいと思っている。

そして隣が病後児保育室だ。職員室からも様子が見える所に病後児保育を考えた。予備室としてシアタールームを考えている。視聴覚も大事だと考え、保育室ではなくこの部屋でビデオや必要なものを見るように考えた。

子育て支援ルームは部屋が変形しているが、なるべくゆとりをもったスペースにした

いと考えた。端の方には多目的に使えるようにと机等を並べておいて、時間の配分をしながら、ランチルームとしても使えるようにしていければと思っている。子育て支援センターを利用の方々もそのテーブルを使いながら、保育時間を過ごせるようにすれば便利かなと思っている。そして子育て支援の方々のトイレは外に出なくても良いように室内に配置を考えている。

隣が調理室だ。調理室は理想的な給食室にしたいという思いで考えたものだ。配膳はテーブルのある方に配置して、子供がバイキング形式で食事が出来る様に考えたものだ。角の所は0歳児の部屋だ。0歳児でも前期、中期、後期と分けなければならないので多目的に使えるように畳の部屋も必要だし、時にはドアを付けると2部屋にも3部屋にもなるというような間取りを考えている。

0歳児と1歳児の間の所に、おむつ交換したり、お尻が汚れた時は洗えるようにということで洗い場を2か所設けたいと思っている。中でも当然使えるように、また、お迎えの時でも使用出来るように柔軟に使っていけるようにこのようなスペースを設けた。

1歳児と2歳児は（図面の）点々になっているところだが、壁ではなく、開閉出来る部屋というように考えている。1歳児が別なところについて使っているときには2歳児が使う。交代で使うようにしたら便利と思ったものだ。

1歳児の部屋には畳の部屋もある。お昼寝の時、1歳児はここで出来ると思う。

トイレもどちらからも入れるような工夫をしている。シャワーも設置する。

隣は畳の部屋で一段高くなるが、一時保育の部屋になる。利用者がいない場合は人数によって変わると思うが、この部屋も多目的で使用出来るように、ステージで何かしている時は、小さい子供たちがここに座って見られるようになっている。それからこの下が収納式になっているので遊具などを入れれば便利と考えた。

ここがホールだが、子供たちが遊んでいる時にホールを通り過ぎるような園舎では、遊びに邪魔になると思い、子供たちが遊んでいたら通る人はこっちを通るようにと考えた。今、点線は無いが、ただのホールにしているのはもったいないので、戸を閉めると2つに分かれて部屋になるようにすれば有効に使えるのではと考えたものだ。普段はこっちの方に収納していて使う時は閉めるというような考え方だ。こどもたちはぐるりと回って生活するということだ。

3、4、5歳児は隣同士になっているが、自分の部屋はここだと分かっているように、それぞれロッカー等がある。ここも自由に棚を置いて仕切りにして、遊びもここには何々がある、何歳の部屋だけでも、そっちにはこっちに無い物があるというように、その時は自分で選んで遊びに行けるような環境ということだ。

ここに実現できるか分からないが、ロッククライミングのように、外だけでなく中でも少し遊べるような物が設置できればいいなという希望がある。

クリスマス会の時、子供の姿をゆっくりと十分に見たいという希望に応じて、ここにご父兄の方々に座って頂くということになる。

ステージの使い方だが、こちらから退場してグルッと回って、また再びこっちから出て来るというような変化のある入場の仕方を考えている。

一応、押入れになっているが、いちいちぐるっと回らなくても良いように、ここからこっちに入れるようになっている。

次回見学にいらした時に是非そういう部分も見てください。

それから物品庫というのも取り易いよう使い易いような物品庫にしていきたいと思っている。

それからお話コーナーだが、職員だけでなく読んでもらいたい絵本を並べておくのでお迎えの時に親子でお話をしたり、本を見て帰るようなコーナー、日中もお話コーナーに移動して何かしようかというような時間も取れるコーナーを考えた。

基本的には3, 4, 5歳児のお昼寝はホールを閉めて、ここをお昼寝の場とする考えだ。新しい園舎になることなので、職員が苦勞をしないような作り方をしたいと思っている。トイレはお迎えの時にここからも入れるし遊んでいてもこっちからも入れるようにすれば便利と思っている。今の所もそういうトイレになっている。

それから車椅子の方も保育園に来られたときに使えるように考えて作っている。

ここは大人が使えるようなトイレとなっている。

ここに壁がないので保育室として使うとすれば、小さい部屋が二部屋出来る、それくらいのスペースになっている。この部屋は多目的のサンルームになっているけれども、念を押して設計士に確認をしたけど、可能だという話だ。ここは季節外れの水遊び、プール遊びが出来る部屋になっている。ここにある浴室はお風呂にもなる。

台太郎のプールは、大きなタイヤを並べてその上にブルーシートを掛けることによって大きさや水深や室温の異なったオリジナルのプールになり子供たちに喜ばれてきた。

台太郎保育園ができたときに4, 5歳の子供さんたちが入ってきた時の言葉でヒントを得たのだが、「この保育園は待たなくて楽しいね」と言った。「どういうこと」と聞いたら「一つのプールだと順番を待たなきゃいけないけど、ここでは好きな所に行って遊べる」と言ったので、遊びたいときに直ぐに遊べる環境を望んでいるのだということを知られた。それからは大型のプールではなくタイヤのプールを使ってきた。ある時は山の所にシートをかぶせてそこからホースで水を流すと滑り台のようにもなるという遊び方もしてきた。まずそれは夏になってからそういうふうな遊びが出来るということで、この場所は時期外れでもそういうふうな遊びが出来る場所として考えたものだ。冬に外遊びをしていると濡れるので、冬は乾燥室にもなるように考えている。

市 それでは懇談に移りたいと思う。

保 このホールで小さい子が遊んでいて、大きい子がダッシュでトイレに行くときに、小さい子が倒されて危ないなという場面を見たことがあるので心配していたが、そういうことが解決されていたのでとても良いと思った。

保 子供たち中心に考えてくれているので良いなと思った。設計上に何も不安はないし、

経験豊富な保育士を置いてくれるという面も安心しているし、引き継ぎも、新任と上手くやってもらえればと精神的な問題だけを心配していたのでよろしくお願ひしたい。

保 来週の日曜日、10時から12時迄、現在の台太郎保育園の園舎の見学会をすることになった。来週中に募集をして市から車をお借りして見学をお願ひする予定だ。

実際新しい園舎の図面を説明していただいて、イメージを膨らませて実際その場で保育をしている園舎を見ることによって、またイメージが膨らんだりするのかと思うので、是非参加していただきたいと思う。

お尋ねしたいが、なかの保育園NEWSの保育所の定員と職員配置のところ質問したい。職員構成にも係るところだが、今現在、調理員が1名で、新しい所で調理師が1名、調理員が1名、用務員兼務の方が2名ということで、調理員と調理師の職の違いを教えてください。用務員を兼務する調理員の一日の仕事内容を教えてください。

台 今現在も4人になっているが、調理師は、資格があつて、栄養士が何かあつて抜けたときも、調理師がリーダーになって進められるようにと考へたものだ。

調理員は無資格でも良いということで調理補助と考へているし、その一人はなるべく近くの方で午前中調理をしてもらい、午後から園庭の安全や普段保育士たちが行き届かない部分(棚の奥やゴミ集め)をやつていただくように考へている。

保 民営化になるという最初の説明の時、用務員が居なくなると聞いていたが、今居る用務員に環境整備や子どもの面倒を見ていただいて、非常に良くしていただいているので、新しい保育園になつても環境整備の部分にも重点を置いた運営をお願ひしたいと思う。

保 お願ひがある。今でも週に1回ずつお布団の洗濯や干したりとかしているが、除菌室があつたらいいなと思つているのだが、その辺を検討していただければと嬉しいなと思つている。

台 今、台太郎保育園では年間2回全員分を洗濯乾燥している。それは保護者と話し合つて是非それをやつて欲しいということでやつている。1週間ないし2週間持ち帰りということになっている。今、基本的な事については、持ち帰つて理事会等で検討させていただいて、次回そういうような要望が出たということをお伝えしたいと思う。

保 保育所の定員と配置という所で各学年が全て20人ずつとなっているが、これは移管後というのは来年、再来年の人数ということか。

保 これは再来年の新しい園舎が出来てからの定員になる。

保 これを見ると今3歳児から20人で、来年、再来年5歳になつたときに20人そのまま他の保育園から増やすことが出来ずに、その20人だけが持ち上がりということになると児童の待機児童の解消にはならないのではないのか。3、4、5歳のクラスが遊戯室でお昼寝するお話をされていたが、お布団を入れる押入れが書いてなかったが、あるか。

台 押入れはある。ステージの脇とかポールの脇の方に押入れがある。一間あれば今の所は全部収納出来るようになっている。今の所は、掛け布団はない。敷き布団と大人用のタオルケットで十分だ。こちら(なかの保育園)では掛け布団は使用しているのか。

そうすると押入れが足りなくなるかもしれないが、まず部屋が暖かければ、掛け布団が必要無いと考えている。

市 0歳児から5歳児まで20人ずつの定員だと他の人が入れないように見えるけども、基本的に定員があるが、定員以上受け入れることは可能だ。

市 基本的には待機児童があり、その4割位が0歳児とか1歳児とかであり、2歳児も入れると相当の割合だ。0歳児、1歳児、2歳児のところの定員が足りない。

逆に幼稚園は3歳からやっている訳だが、市内の私立の幼稚園を見ると児童が7割程度しか入っていない。そのような状況だ。市としては0歳児を初めとする低年齢児を中心に定員を拡大して欲しいということで私立保育園を中心にお願いしてきたし、今年度は本宮保育園でも0歳児、1歳児のところを増やした。

保 質問が2つと要望が1つある。

市立の先生方に園舎を貸すということになるのか。それとも台太郎保育園の先生方が新しい園舎で保育を行うことになるのか。

なかの保育園を空けて、例えば慣らし保育園が始まれば向こうの方に一日中お昼寝まで過ごすようになるのか。どのようなスパンで考えているのか。

今三番目の娘が年中で、来年年長になるのだが、彼女たちは新しい保育園がいいなあと思っても入れずに卒園していくわけだ。反抗期にもあたり、精神的に不安定な時期にもあたるが、卒園児を連れて行ってもらえるのか。

病後児保育はどのように受け入れるのか。子供たちが熱を出した時に病後児保育に預かっているが、水疱瘡だと、普通の場合だと受け入れてくれないけれども、病後児時保育の所で感染の危険があるが預かってくれるようになるのか。

それとも園児は関係無く一般的に、例えば今、本宮の病後児保育所のように、電話で予約し、診断をして園児外の方も受け入れてくれるのか。どういう形で病後児保育を考えているのか。

要望だが、親が主催になって地区活動センターで活動をしていたが、今までなかの保育園だとそのサークルに対しての支援、例えばブロックを貸してもらったり、紙芝居を出してもらったり8年位前だと先生方が来ていただいて、保育園はこういうところだ、と教えてくれたりしていた。図面を見ると地区活動センターの真向かいだ。

隣地が、子供が集まるとも大きな東安庭の公園ということで、そういう所が、地域のために門を開いていただければいいかと思う。不安に思っているお母さん方の背中を押してあげられるような保育園になっていただきたいと思っている。

市 まず初めに、慣らし保育の仕方だが、来年の12月ないし1月に出来て直ぐに園舎には入れない。どうしても園舎の移動が落ち着くまで空けることになる。

その後なかの保育園の保育士に向こうに連れて行って、新たな保育園舎でなかの保育園の保育をしてもらうことになる。再来年の3月31日までなかの保育園で保育を行うので、なかの保育園の保育士が付いて新なかの保育園の園舎をお借りしながら、保育を行

うというような形になる。

頻度については、これから詰めることとなるが、最初は、1週間か2週間に1度程度行って3時間。それが段々4月に近づくにつれて、その頻度を増やしていき、時間も段々長くするような形で、子供たちがある程度4月に園舎に慣れてもらう様な形で回数と時間を延ばしていく形でやっていきたいと思う。

これは、なかの保育園の保育士と園舎を貸していただく台太郎保育園とも相談していく形になる。5歳児の方についてもクラスのお子さんについても、その新しい保育園で卒園できないけれども同じように新しい園舎へ連れて行きたいと考えている。

それから、保育所で行う自園型の病後児保育については、水疱瘡などのお子さんが来た場合には、受け入れることが出来ない。集団保育なので、感染性のある場合については病院併設型の病後児保育所ということで、たんぼぼ病児保育所、虹っ子ケアルーム、ままぼけっととかで受け入れる形になる。

保育園の自園型の病後児保育については、お子さんの急な発熱の時にお母さんが来られない場合、お子さんをそのまま保育室でやるのではなくて、安静な部屋を確保した上で看護師さん等が診ていただくという形になる。この病後児保育を行うにあたっては、看護師が配置になる予定だ。ゼロ歳児保育をやる場合にも看護師が配置になるけれども、国の基準では病後児保育をするにあたっては、看護師1名を配置する予定になっており計2名の配置となる。先ほどの書いてあるのは通常の保育をするための保育士の配置なので、病後時保育をする場合には、別に看護師1名を配置する。

それと園児以外を受け入れるのかということだが、これは基本的には受け入れられない。保育所の自園型ということなので、保育園に入所している児童を対象にするものだ。

それと地区への支援をして行ってほしいということだが、地域子育て支援センターというのは、保育園に入っていない方を対象に子育て支援をしていくということになっている。内容は、保育士が地区の活動センターとかを使用して、保育園に入っていない方に相談業務の他、手遊びを教えたり、手作りの遊具の作り方など、保育園でやっているようなことをお母さんに対して、保育園の持っている子育てのノウハウを伝えていくということだ。地域への支援はしていただくことになっている。

そういった子育て支援センターもあるし、保育所の地域活動事業というのもあるので、来年から派遣していただく保育士に、なかの保育園でやっている地域活動支援の内容を見ていただいて、同じように地域へ保育所が中核となって子育てを支援していくというような形になる。

な 慣らし保育の件だが、最初は2時間とか3時間とか段々時間を延ばして、回数を多くしていったと言っていたが、6月から工事を始め、12月頃までを目途に園舎が完成する。そうすると完成検査等が出てきて、本体検査が通過すれば、備品や電機や色々な配線や暖房の設備などをすることになる。1、2、3月の話なので、何も無い所に連れて行っても寒いし、何も無いだろう。

準備段階の時点で、回数多く行くと言うのは嘘になると思う。3月位になれば初めて行けるのではないかと思う。

これは台太郎保育園が建築を急いで、遊ぶ材料や備品等を早めに入れていただければ行ける様になると思うが、本体が出来れば12月で1月から行って何か出来るのかというとそれはまだだと思う。

私だけの憶測だが3月頃になるのではないか。

保 慣らし保育の必要のない年齢の子供たちがいる。3月に1歳の子供たち、乳児に関しても慣らし保育はするのか。

市 1歳児クラスか。

保 逆に風邪をひく危険性が高いと思うのだが。

市 設備がきちんと完成していればそれなりに対応する。

保 連れて行くのも大変だ。雪道にベビーカーが走れる訳でもないし、タクシーを借りてわざわざ行かなきゃならない距離だ。保育士がおぶって抱いても2人位余ると思うのだが。

市 その時期の状況を見るしかないと思う。3月までこちらにいて、4月からあちらに行くと、お子さんが1歳児だったとしても直ぐに慣れて頂けるかどうかという環境が変わり慣らしが必要なのではないかと思う。慣らし保育をするに当たっては十分な配慮が必要だと思っている。

保 駐車場の横に公園があるけれど、駐車場と公園の間のフェンスはどのようなものなのか。駐車場の入り口が団地の中なので、こどもたちが飛び出してくるので危険性があるかなという所がある。

市 フェンスについては、まだ詳細が決まっていないようだ。児童センター側の舗道側はあまり高くない物で考えている。駐車場との境は強固なもので、車と子供が接触しないような形のものを考えている。それから道路側の方なのだが、今舗道があるけれども、この部分については、道路管理課とこれから協議して、車が出入りできるようにする。今真っ直ぐな舗道になっているけれども、斜めに切って車が出入りしやすいようにしたいと思っている。玄関からそのまま出ると危ないとは思うけど、距離が結構あるので、直ぐに飛び出るといったようなことはないと思うけれど、道路管理課と協議して、ここに子供さんがいるという児童歩行中の看板を立ててもらいたいようなことになると思う。

保 この公園は夕方になれば小学生も来るし、暗くなれば中学生も来て、夜遅くまで遊んでいたりして、フェンスを越えたりして危険に思えるので安全に気をつけて下さい。

台 ボール遊びもしているのか。

保 している。野球とサッカーが盛んだ。

台 ある程度フェンスが高くないと車に直撃するのか。

保 その可能性もあるし、園児にもぶつかる可能性もある。

台 ボール遊びをしたときに子供たちが遊んでいる園庭に入って来るといったことか。

保 そこまでひどくはないと思うが、そうすると今度上の子たちが我慢させられて、せっかくの公園なのに何処もかしこもボール遊びは駄目だという風になっているのでそれはそれでかわいそうだと思う。

台 フェンスは普通よりかなり高いものを考えている。

保 1メートル30センチだと小学生だと越える。

台 園庭側は高いものだ。車のもう一つのフェンスの方が少し低めになる。確かに車は少し心配かなと思う。

保 すごく心配だ。

台 フェンスの高さは1メートル60センチ以上にはなると思う。見学にいらした時の門扉が1メートル60センチ以上になっているので、今の所はその高さでやっていきたいと思っている。

市 後はどなたかいないか。

保 活動センター予定地側からは、車は入れないのか。

市 車は入れない。

台 駐車場を確保するために、園庭が狭くなった。

台 フェンスの高さについては今後、設計士と相談していく予定だ。高さが決まった段階で皆さんにお知らせする。皆さんの要望を出来るだけ反映していきたいと思う。

市 このような感じで次もテーマを決めて、おそらく次は1月位になるかと。今から2か月に1回位と考えている。1月辺りとかにそういう形で開いていきたいと思うので、皆さんよろしく願います。

来週の土曜日に台太郎保育園の見学があるが、現在車の手配等を行っており、月曜日に確認を取り、保護者会と相談しながら進めていきたいと思うので、ぜひご参加をお願いします。これで閉めたいと思うが、よろしいか。

台 17日に来ていただくにあたって、資料はどの程度必要か。

保 簡単な概要を用意していただければと思う。

市 保護者の方の出席の人数がまとまったら教えていただきたい。新しい保育園の用地にバスを用意して、保護者の方に集まっていたら、見学を行い、帰りにまた、同じところに帰ってくるというようにしたい。時間は10時から12時としている。

市 今回については、これで閉めたい。次回もよろしく。